

研究開発の推進方策、体制等

永宮 正治

高エネルギー加速器研究機構

平成12年3月13日

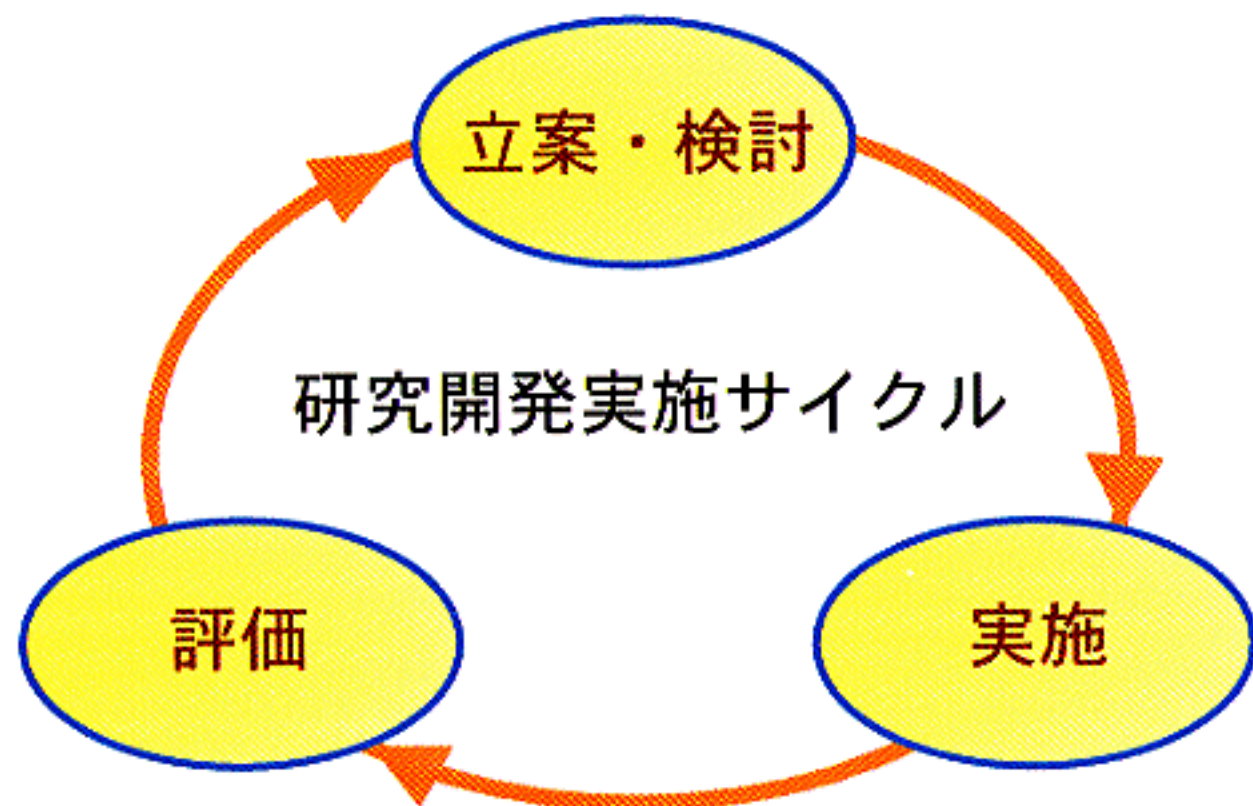
第6回原子力長期計画策定会議第四分科会

研究開発の推進方策、体制

目 次

- 重要な諸点
 - － 研究開発推進のサイクル
 - － 世界に発信できる研究開発
 - － 国の事業としての科学技術
 - － フロンティア科学技術の継続と発展
- 人材育成
- 地域社会との共生
- リーダーの育成
- 評価

研究開発推進のサイクル



これらの3つの機能をフルに生かせる研究開発の推進

世界に発信できる研究開発



アジア・オセアニア圏のセンターとして
世界先進3極の一つとして

世界に通用する研究開発組織

国の事業としての科学技術

21世紀に求められる科学技術は、科学技術基本計画に対する議論によれば
1) 知的存在感のある国の実現、2) 安全・安心な生活ができる国の実現、
3) 国際競争力のある国の実現のための科学技術
が挙げられている。

科学技術目標WGの検討

(平成12年2月3日報告)

- ・ 知的存在感のある国
- ・ 安全・安心な生活ができる国
- ・ 国際競争力のある国

科学技術によるあるべき国家像の実現

直接の応用を意識しない研究

国家的社会的課題への対応を意識した研究開発



フロンティア科学技術の継続と発展

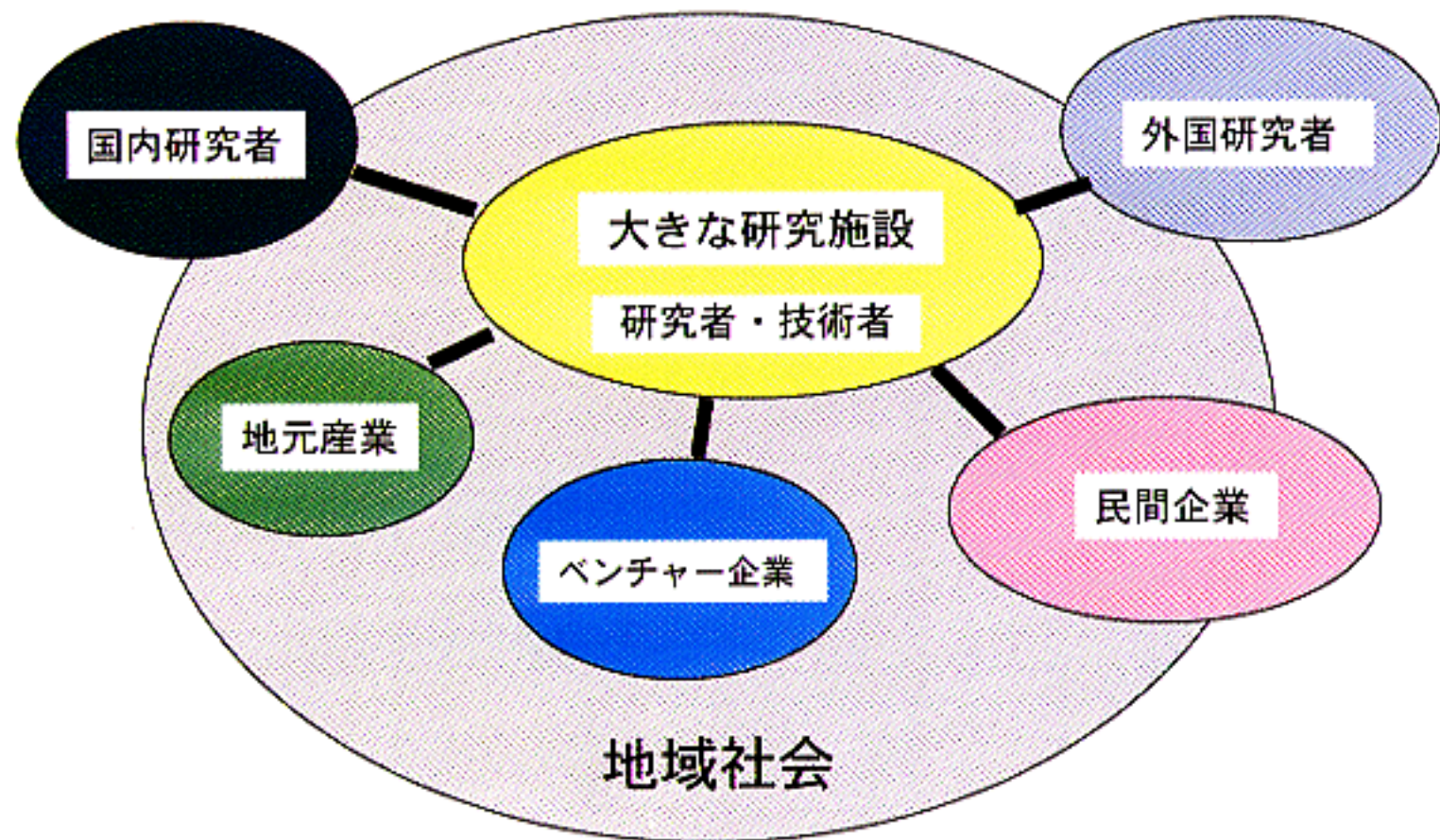
- 安全性や高性能仕様を支える技術力の確保とその継承・保持・改善
- ニーズ先行型よりもシーズ開拓型。デマンドプルよりもテクノロジープッシュ。確実な成果よりも科学としてのロマン。等々。
- 技術の継続的发展を実現する方策として
 - 人の育成
 - 環境の充実
 - 資金確保等の諸点の考察。
- 技術を社会の中にいかに構築していくかの検討

人材育成

- 国の機関と産業界の積極的な連携
 - 国内の大学・研究機関・産業界の研究者育成
- 国外に開かれた研究機関
 - アジア・オセアニア地区の研究者育成は21世紀日本の課題
- 国のみならず民間企業研究機関と連携した大学院教育
 - 国公立大学の大学院生の教育、連携大学院、等
 - 米国では産業界が積極的に大学院教育を実施している
- 社会教育活動
 - 高校教員の研究グループ参加
 - 中学・高校生教育
 - 小中学生の体験学習、サマーキャンプ、出張授業など

地域社会との共生

先端科学技術と共に歩む地域社会



リーダーの育成

- 効率的な 2 番手からトップランナーへの移行
- 新しい技術の開拓とその継承・保持・改善

等々の
実現には

強いリーダーの存在が必要不可欠

強いリーダーの育成と受け入れ体制が必要

■ 評価の種類

- Advisory (健康診断): 研究機関活動の細かい点の評価・勧告、等
- Review (いわゆるレビュー): 特定プロジェクトの是非
- Evaluation (評価): 研究機関活動の評価と成果の判断、今後の指針

■ 評価の反映

- 評価結果が確実に反映されるメカニズムの樹立が肝要

■ 評価方法

- 時間をかけ、定期的に行う評価
- 外国人の積極的な登用
- 原子力委員会による常置評価委員会の設置



あいまいでなく明快な評価システムの確立